

兼任教員情報公開用（最近5年間の主な業績等）

2018年

氏名	沖野 眞己	担当科目	信託法
学 位			
1987年3月	法学士		
1996年5月	米国 LL. M.		
主 な 学 歴			
年 月	事 項		
1983年4月	東京大学文科I類入学		
1987年3月	東京大学法学部I類（私法学科）卒業		
1996年5月	University of Virginia, School of Law（米国、ヴァージニア州）修了		
主 な 職 歴・経 歴			
年 月	事 項		
1987年4月	東京大学法学部助手		
1990年10月	筑波大学社会科学系専任講師		
1993年4月	学習院大学法学部助教授、1999年より同・教授		
2007年4月	一橋大学大学院法学研究科教授		
2010年10月	東京大学大学院法学政治学研究科教授（現職）		
最近5年間の主な業績等			
年 月	事 項		
2013年	【著書】 『民法演習ノートⅢ』（共著、弘文堂）56～82頁、251～278頁、279～306頁 『講義 債権法改正』（共著、商事法務）105～246頁 『条解信託法（共著、弘文堂）162～278頁、676～816頁		
2017年			
2017年			
2014年	【論文】 「受託者の「忠実義務の任意規定化」の意味」『野村豊弘先生古稀記念論文集・民法の未来』（商事法務）451-487頁		
2014年	「信託法と相続法」論究ジュリスト10号132-140頁		
2015年	「約款の採用要件について——「定型約款」に関する規律の検討」星野英一先生追悼『日本民法学の新たな時代』（有斐閣）525-586頁		
2016年	「信託——その諸相と概要」司法研修所論集125号50-127頁		
2016年	「日本の有料老人ホーム契約の検討——入居一時金の扱いを中心に——」草野芳郎・岡孝編著『高齢者支援の新たな枠組みを求めて』379-434頁（学習院大学国際研究教育機構）		
2017年	「「定型約款」のいわゆる採用要件について」消費者法研究第3号97-154頁		
2018年	“Contracts for the Benefit of Third Parties in Japan”, Mindy Chen-Wishart, Alexander Loke & Stefan Vogenauer (ed), Studies in the Contract Laws of Asia II: Formation and Third Party Beneficiaries (Oxford UP) 256-279		
	【所属学会】 日本私法学会、金融法学会、信託法学会、法と教育学会ほか		